



# 有佐小だより

令和5年7月18日

第4号

文責 岩見 浩史

## 『自ら学ぶ意欲』と『伝え合う力』の育成を目指して

今年度、重点的に育成を目指しているのは、「自ら学ぶ意欲」と「伝え合う力」です。変化の激しいこれからの時代を子どもたちがよりよく生きていくために、どちらも大切な力だと考えています。自ら学ぶ意欲を高めるために、有佐小学校では昨年度から「個別最適な学び」の充実に取り組んできました。子ども一人一人の学び方の得意には違いがあります。それに合わせて子どもたちが学び方を選ぶ機会を設けたり、自分でテーマを決め、学習の計画を立てて、それに向けて取り組んだりするように授業を工夫してきました。家庭学習についても、学年に応じて勉強を始める時刻を自分で決めさせたり、タブレット/パソコンで課題を出したりして自ら学ぶ意欲の向上に努めてきました。

今年度は「協働的な学び」の充実を図っていくために、その土台となる「伝え合う力」の育成も目指しています。これらを付けるために、校内研究のテーマを「学ぶ意欲をもち、主体的に学び続ける子どもの育成～個別最適な学びと協働的な学びを通して～」とし、7月5日(水)に2年生国語、12日(水)に3年生算数、14日(金)に6年生算数の研究授業を行いました。2年生は「あったらいいな」と思うものを友達に分かりやすく伝えるために、お互いに質問をし合ってより具体的に考えを深めたり、伝え合う力を伸ばすために「話す・聞くトレーニング」に取り組んだりしました。3年生は、表やグラフの読み方について、自分で学習計画を立てて、それぞれが学習方法を選択し、友達と関わ合いながら主体的に学習に取り組んでいました。6年生は、2つの紙飛行機の飛んだ距離のデータを比較し、どちらの紙飛行機がよいと思うか、それまでに学習した「平均」「最大値」「ちらばりの範囲」などの用語を使用しながら自分の考えを伝える姿が見られました。

もうすぐ夏休みになりますが、夏休みにも子どもたちが「自ら学ぶ意欲」を持ち続けることができるように、事前に学習の計画を立てさせたり、自分の研究テーマをもたせたりしています。生活のリズムを崩さずに、自分が立てた計画に従って学習を進めることができることを期待しています。各ご家庭におかれましては、ゲームや動画視聴などの時間を子どもたちと事前に話し合っ、それを守って生活できるようにご指導ください。



## 親も子どもががんばりました！

7月2日(日)に、八代市PTA連絡協議会主催の役員親睦スポーツ大会が東陽スポーツセンターで開催されました。新型コロナウイルス感染症のために中止が続いていましたが4年ぶりに開催され、フラバールバレーで会場は盛り上がりました。有佐小学校も久しぶりに参加しました。試合を周りで見っていた子どもたちは、声を合わせて一杯お父さん・お母さんを応援していました。その声に励まされて保護者も粘り強くプレーし、予選2試合を連勝。決勝トーナメントに進出し、ベスト8という好成績でした。子どもたちの応援の声は会場一大きく、「応援は有佐小が優勝!」と思いました。親子の絆を感じた1日でした。出場して下さった保護者の皆様、お疲れ様でした。



あ・り・さ！ がんばれ～！

